

スマートフォン決済サービス「PayB」取扱いに関する「ちばぎんアプリ」との連携について

当社は、株式会社千葉銀行（以下「千葉銀行」、本社：千葉県千葉市、頭取 米本 努）と業務提携し、当社スマートフォン決済サービス「PayB」を、千葉銀行が提供するスマートフォンアプリ「ちばぎんアプリ」内のサービスとして、本日から取り扱いを開始しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

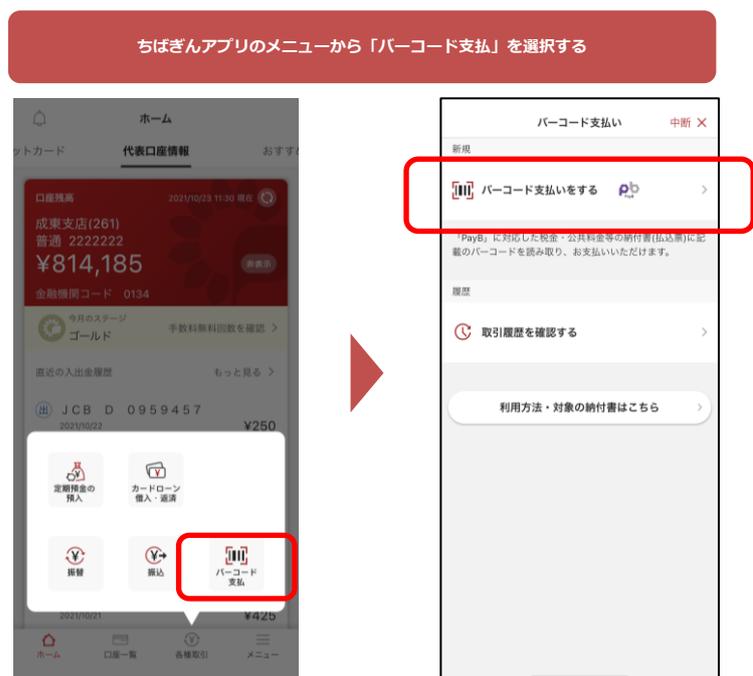
1. サービスの内容

この度の「ちばぎんアプリ」のPayBサービス開始によって、「ちばぎんアプリ」利用者に対し、従来の口座残高や入出金明細の確認、振込等の機能に加え、税金や公共料金、通販代金などの支払いを、コンビニエンスストアや金融機関などへ出向かずに、PayB加盟店（※）が発行するコンビニ等払込票（以下、払込票）のバーコードを、今回「ちばぎんアプリ」に組み込まれる「PayB」機能で読み取り、千葉銀行口座からリアルタイムで支払い手続きを完結できる、便利で安心なスマートフォン決済サービスの提供を実現します。

※PayB加盟店は、2021年11月12日現在、一般企業8,080社、地方公共団体1,117団体です。

詳細は [PayB ご利用可能請求書](#) をご覧ください。

2. アプリケーションロゴ及びご利用イメージ



【支払方法】

1. 払込票のバーコードをスキャン



2. 支払情報確認



3. 支払完了!



(画像はイメージです)

3. 今後の展開

当社では、金融機関および事業会社等に向けた「PayB」の提供を、今後も積極的に展開するとともに、払込票収納代行会社等との連携を推進し、利用者および加盟店の普及、拡大に努めてまいります。

なお、「ちばぎんアプリ」は、千葉銀行の口座保有者向けのアプリで、本件連携は同アプリの基盤システム「TSUBASAFintech共通基盤※」と「PayB」システムのAPI接続により実現するものです。今後は「ちばぎんアプリ」と同じ基盤システムを利用するその他金融機関との連携も進めていく予定です。

※TSUBASAアライアンス参加行とT&Iイノベーションセンター株式会社(代表取締役会長 森本 昌雄)が共同で構築した、FinTech企業等の外部事業者が共通の仕様で銀行システムに接続できるオープンAPI基盤です。なお、TSUBASAアライアンスとは、千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組みです。

【関連リンク】

株式会社千葉銀行：<https://www.chibabank.co.jp/>

ビルディングシステム株式会社：<https://www.billingsystem.co.jp/>

PayB専用サイト：<https://payb.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

ビルディングシステム株式会社 PayB事業部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13F

TEL：03-5501-4402